



- 注1. 防雪架台の高さHは、予想される積雪量の2倍程度として下さい。又、架台はアングル鋼材等で組み立て、風雪の素通りする構造とし架台の幅はユニットの寸法より大きくならないよう決定して下さい。
 (大きすぎると、その上に積雪します)
- 注2. ユニット設置時、季節風が吹出口、吸込口の正面から当たらないように考慮して下さい。又、シュートサイクルにならないように十分なスペースを確保して下さい。
- 注3. 屋根から雪が落ちる場所への設置はさけて下さい。又、雪下ろしは早めを実施して下さい。
- 注4. 本図を参考として、現地に架台の製作、施工を実施して下さい。
- 注5. 本製品と室外ユニットオプション(背面用網)は組合せ使用できません。

形名	材質	表面色	質量	取付ネジ	備考
AG1T-KS716151TD(フード部のみ)	鋼板 t1.0	マンセル5Y8/1	81.7kg	呼5タッピンネジ SWCH ジンロイ+ジオメット処理	
AG1T-KS85SD(フード部のみ)	鋼板 t1.0	マンセル5Y8/1	19.8kg	呼5タッピンネジ SWCH ジンロイ+ジオメット処理	
AG1T-KS917161SD(フード部のみ)	鋼板 t1.0	マンセル5Y8/1	52.7kg	呼5タッピンネジ SWCH ジンロイ+ジオメット処理	

改定CHANGE	出図先()		 三菱電機システムサービス株式会社	TITLE			
	控	1		作成日付 DATE	'14-3-4	検認 APPROVED 梶村	
				尺度 SCALE	作成 DRAWN		郡司
					照査 CHECKED		熊谷
				: NTS	設計 DESIGNED		郡司
			DWG.No.		X903703M01785		
			AG1T-KS716151TD 防雪フード組込図				